

第184回柏崎地域早期景気観測調査 報告書

< LOBO調査結果 >

— 平成27年3月期 —

〔調査方法〕

会員企業159社に対して、毎月下旬に【業況】【売上】【採算】【仕入単価】【従業員】【資金繰り】【資金借入難易度】の7項目について「前年同月比」(※従業員DIについては今期水準)および「向こう3カ月の先行き見通し」の調査を依頼、翌月上旬までに寄せられた回答を集計し、その結果をDI値で表します。

DI値は、実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを意味します。

〔DI値とは〕

DI値(景況判断指数)とは、「増加・好転」などの回答割合から「減少・悪化」などの回答割合を引いたもので、景況感の方向、強弱を示します。

【業況】…「好転」-「悪化」	【売上】…「増加」-「減少」
【採算】…「好転」-「悪化」	【仕入単価】…「下落」-「上昇」
【従業員】…「不足」-「過剰」	【資金繰り】…「好転」-「悪化」
【資金借入難易感】…「容易」-「困難」	

〔調査対象業種〕

建設業	総合工事業、設備工事業、職別工事業
製造業	鉄鋼・金属製品・機械器具製造業、食料品・印刷・窯業・土石製品製造業
卸売業	建材・鉱物・機械器具卸売業、飲食料品・衣服等卸売業
小売業	飲食料品小売業、衣料・身の回り品・その他小売業
サービス業	宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業

〔調査対象数・回答状況〕

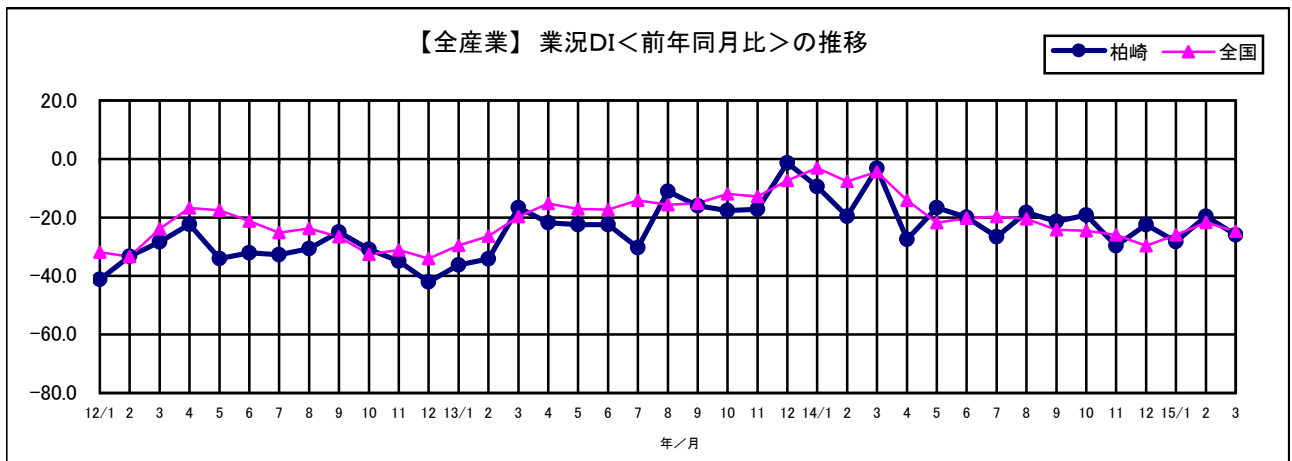
業種	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業	全産業
調査対象数	39	47	15	28	30	159
回答数	26	33	11	18	23	111
回答率(%)	66.7%	70.2%	73.3%	64.3%	76.7%	69.8%



柏崎商工会議所

◆概況(全産業合計)

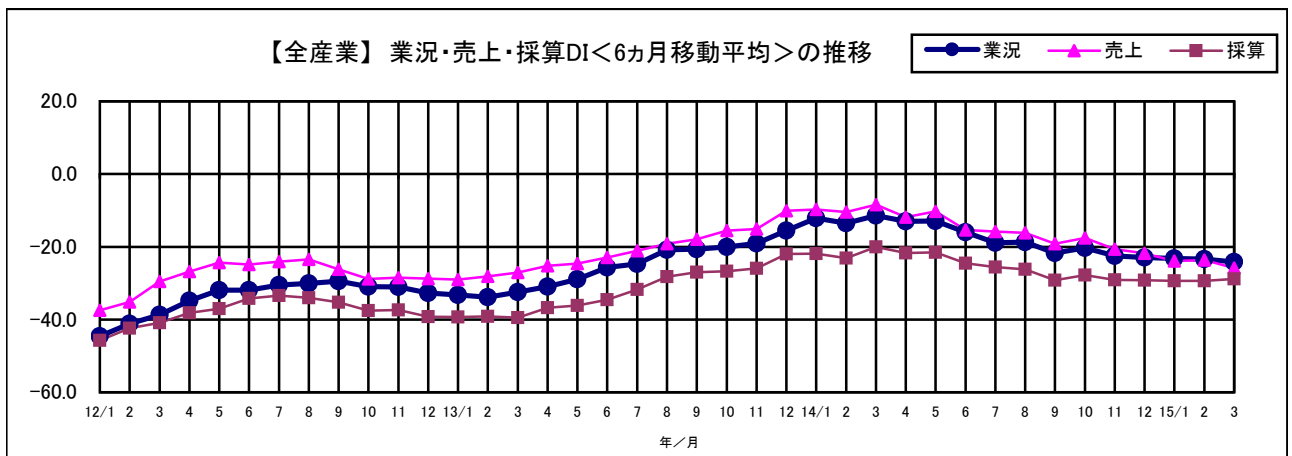
項目		14年10月	14年11月	14年12月	15年1月	15年2月	15年3月	先行き見通し 4月～6月
業況	柏崎	▲ 19.2	▲ 29.7	▲ 22.4	▲ 28.2	▲ 19.6	▲ 25.9	▲ 31.3
	全国	▲ 24.5	▲ 26.0	▲ 29.7	▲ 25.9	▲ 21.7	▲ 24.7	▲ 18.4
売上	柏崎	▲ 18.6	▲ 28.3	▲ 28.5	▲ 30.9	▲ 17.6	▲ 31.2	▲ 39.1
	全国	▲ 16.4	▲ 15.4	▲ 21.3	▲ 19.6	▲ 19.1	▲ 20.1	▲ 10.9
採算	柏崎	▲ 25.0	▲ 32.9	▲ 27.0	▲ 32.2	▲ 29.5	▲ 26.5	▲ 36.7
	全国	▲ 24.6	▲ 24.2	▲ 28.3	▲ 27.0	▲ 23.7	▲ 25.1	▲ 18.6
資金繰り	柏崎	▲ 16.1	▲ 9.9	▲ 13.6	▲ 13.3	▲ 14.8	▲ 15.4	▲ 15.2
	全国	▲ 14.8	▲ 15.7	▲ 14.4	▲ 14.8	▲ 12.7	▲ 14.2	▲ 12.9
仕入単価	柏崎	▲ 40.8	▲ 39.0	▲ 31.9	▲ 34.0	▲ 39.9	▲ 39.2	▲ 34.6
	全国	▲ 51.3	▲ 48.7	▲ 50.1	▲ 45.7	▲ 42.5	▲ 44.5	▲ 38.9
従業員	柏崎	16.5	11.2	8.9	5.7	10.0	14.7	12.5
	全国							9.8
資金借入難易感	柏崎	3.9	1.4	0.3	▲ 1.3	▲ 2.5	▲ 7.5	▲ 7.5



柏崎地域全体の業況DI(前年同月比=3月期)は▲25.9となり、2月期よりマイナス幅が拡大した。売上DIもマイナス幅が拡大、資金繰り・仕入単価DIはほぼ横ばい、採算DIはマイナス幅が若干縮小した。
3月期と比較した向こう3か月の先行き見通しについては、業況・売上・採算DIはマイナス幅が拡大、資金繰りDIは横ばい、仕入単価DIはマイナス幅が若干縮小している。

【移動平均分析(全産業)】

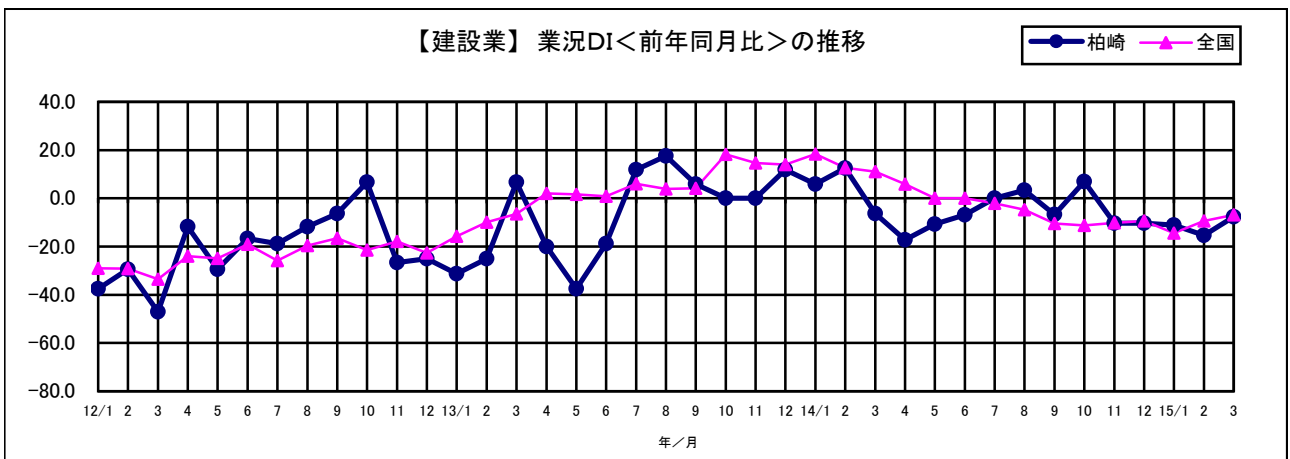
時系列データでみた場合、データの変化が激しく、基本的な変化の傾向がつかみにくいことがあります。移動平均という方法を用いることにより、データ全体の変化の傾向を解析することができます。
ここでは、業況・売上・採算の三項目について、当該月を含めて過去6ヵ月分の平均値を連続的に求め、グラフ化しています。



◆産業別調査結果

【建設業】

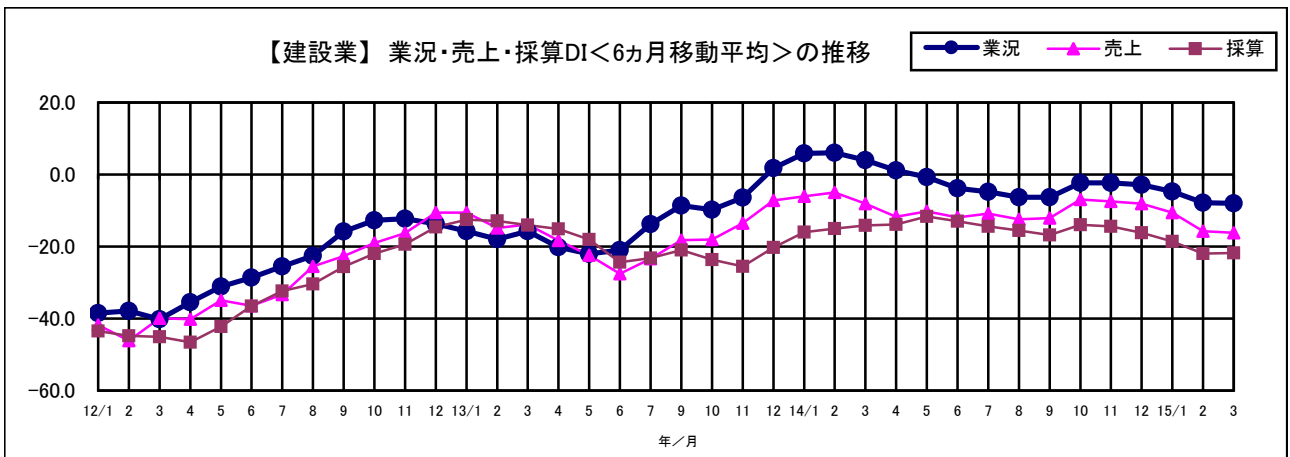
項目		14年10月	14年11月	14年12月	15年1月	15年2月	15年3月	先行き見通し 4月～6月
業況	柏崎	6.9	▲ 10.3	▲ 10.3	▲ 11.1	▲ 15.4	▲ 7.7	▲ 23.1
	全国	▲ 11.3	▲ 10.2	▲ 9.4	▲ 14.4	▲ 9.4	▲ 6.8	▲ 10.1
売上	柏崎	3.4	▲ 6.9	▲ 13.8	▲ 25.9	▲ 34.6	▲ 19.2	▲ 34.6
	全国	▲ 4.3	▲ 3.3	0.0	▲ 9.3	▲ 3.8	▲ 2.4	▲ 7.8
採算	柏崎	▲ 10.3	▲ 20.7	▲ 24.1	▲ 29.6	▲ 26.9	▲ 19.2	▲ 30.8
	全国	▲ 15.6	▲ 12.5	▲ 14.9	▲ 18.2	▲ 13.2	▲ 14.2	▲ 14.5
資金繰り	柏崎	▲ 10.3	▲ 20.7	▲ 20.7	▲ 11.1	▲ 19.2	▲ 19.2	▲ 19.2
	全国	▲ 11.2	▲ 10.2	▲ 7.2	▲ 10.2	▲ 10.2	▲ 8.6	▲ 5.7
仕入単価	柏崎	▲ 41.4	▲ 44.8	▲ 41.4	▲ 44.4	▲ 57.7	▲ 46.2	▲ 50.0
	全国	▲ 59.9	▲ 58.1	▲ 58.5	▲ 56.8	▲ 51.5	▲ 50.5	▲ 39.3
従業員	柏崎	24.1	20.7	13.8	3.7	7.7	15.4	15.4
	全国							15.4
資金借入難易感	柏崎	▲ 3.4	6.9	0.0	0.0	▲ 7.7	▲ 7.7	▲ 7.7



業況DIは▲7.7となり、マイナス幅が縮小した。売上・採算・仕入単価DIもマイナス幅が縮小、資金繰りDIは横ばいであった。

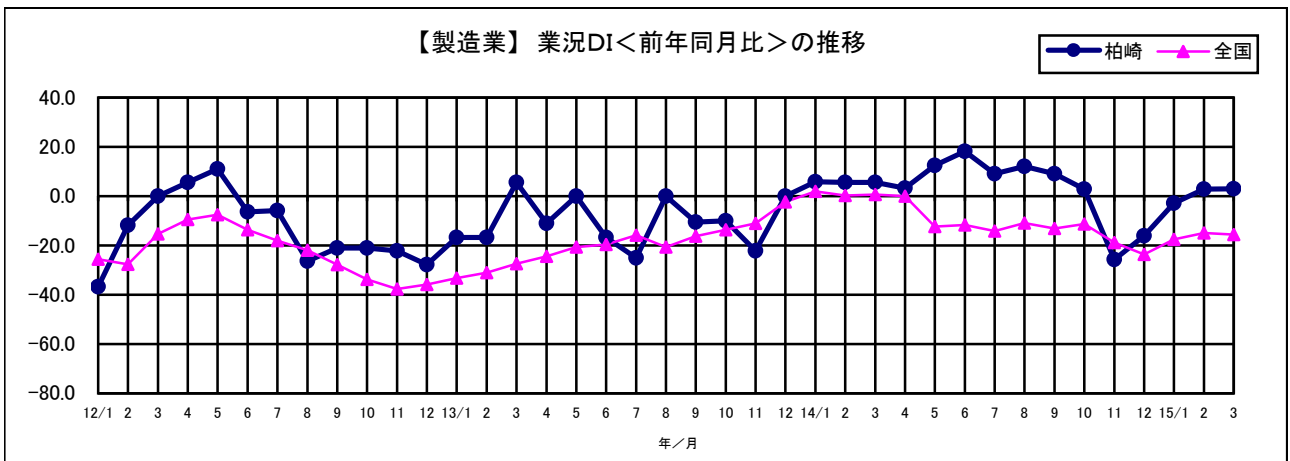
先行き見通しについては、業況・売上・採算・仕入単価DIはマイナス幅が拡大、資金繰りDIは横ばいとなっている。

【移動平均分析(建設業)】



【製造業】

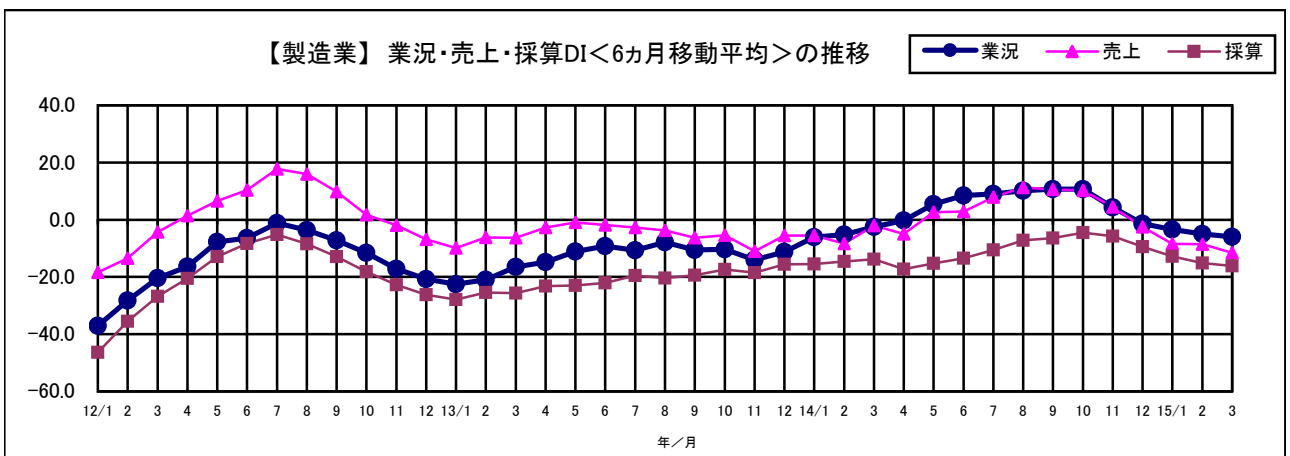
項目		14年10月	14年11月	14年12月	15年1月	15年2月	15年3月	先行き見通し 4月～6月
業況	柏崎	2.9	▲ 25.7	▲ 16.1	▲ 2.8	2.9	3.0	▲ 24.2
	全国	▲ 11.3	▲ 18.8	▲ 23.6	▲ 17.5	▲ 14.9	▲ 15.6	▲ 14.0
売上	柏崎	▲ 14.3	▲ 22.9	▲ 29.0	▲ 5.6	8.6	▲ 6.1	▲ 30.3
	全国	▲ 4.0	▲ 1.3	▲ 17.4	▲ 8.8	▲ 12.2	▲ 9.1	▲ 8.1
採算	柏崎	▲ 14.3	▲ 22.9	▲ 22.6	▲ 13.9	▲ 11.4	▲ 12.1	▲ 33.3
	全国	▲ 15.1	▲ 16.9	▲ 27.2	▲ 21.7	▲ 19.6	▲ 18.7	▲ 17.3
資金繰り	柏崎	▲ 11.4	▲ 8.6	▲ 12.9	▲ 8.3	▲ 8.6	▲ 6.1	▲ 6.1
	全国	▲ 6.0	▲ 10.0	▲ 13.4	▲ 11.5	▲ 10.5	▲ 12.0	▲ 11.8
仕入単価	柏崎	▲ 40.0	▲ 34.3	▲ 32.3	▲ 41.7	▲ 28.6	▲ 42.4	▲ 33.3
	全国	▲ 51.0	▲ 49.2	▲ 53.3	▲ 47.7	▲ 39.8	▲ 41.4	▲ 33.9
従業員	柏崎	14.3	8.6	3.2	16.7	17.1	12.1	12.1
	全国							3.7
資金借入難易感	柏崎	11.4	2.9	3.2	5.6	5.7	0.0	0.0



業況DIは3.0となり、横ばいであったが、売上DIは2月期のプラス値からマイナスに転じた。採算DIはほぼ横ばい、仕入単価DIはマイナス幅が大きく拡大した。

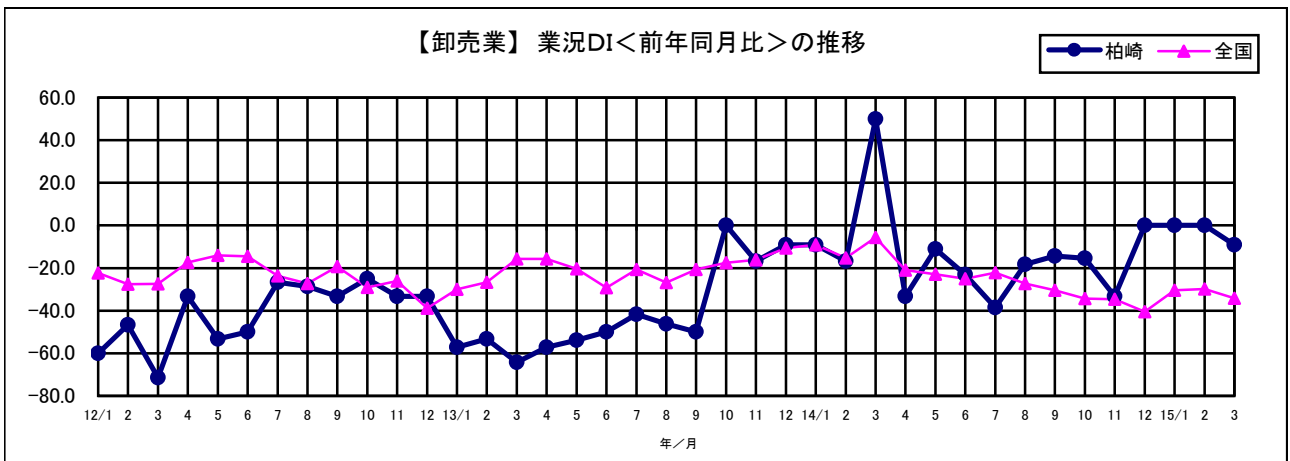
先行き見通しについては、業況DIはマイナスに転じ、売上・採算DIはマイナス幅が拡大している。仕入単価DIはマイナス幅が若干縮小しているものの、先行きを懸念する様子が窺える。

【移動平均分析(製造業)】



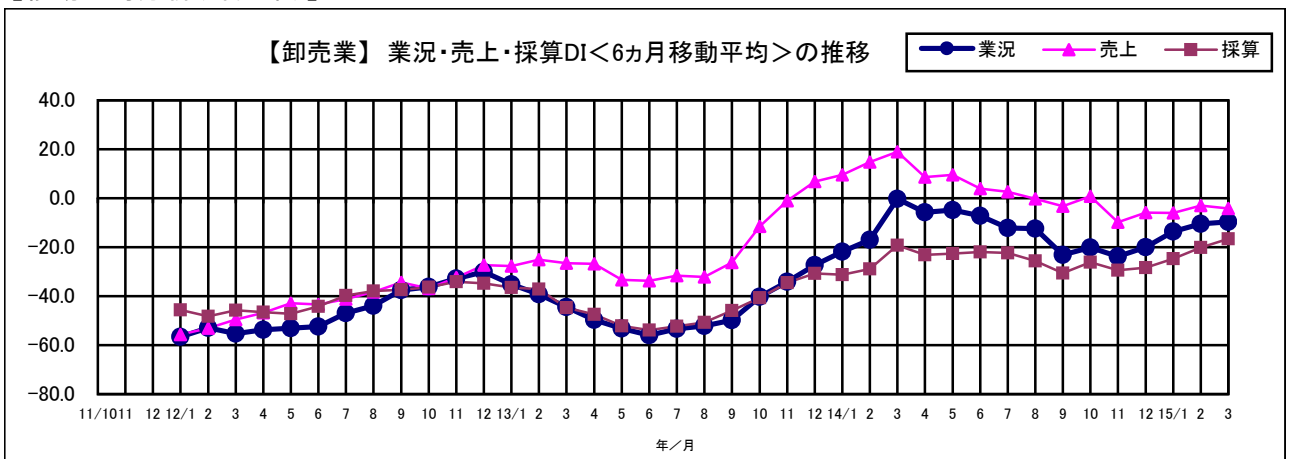
【卸売業】

項目		14年10月	14年11月	14年12月	15年1月	15年2月	15年3月	先行き見通し 4月～6月
業況	柏崎	▲ 15.4	▲ 33.3	0.0	0.0	0.0	▲ 9.1	9.1
	全国	▲ 34.3	▲ 34.6	▲ 40.5	▲ 30.5	▲ 29.8	▲ 34.2	▲ 17.8
売上	柏崎	7.7	▲ 41.7	8.3	▲ 8.3	9.1	0.0	0.0
	全国	▲ 19.5	▲ 19.1	▲ 26.2	▲ 26.8	▲ 33.9	▲ 32.5	▲ 5.1
採算	柏崎	▲ 15.4	▲ 41.7	▲ 16.7	▲ 16.7	▲ 9.1	0.0	▲ 9.1
	全国	▲ 28.6	▲ 30.9	▲ 30.2	▲ 31.1	▲ 28.6	▲ 35.1	▲ 15.9
資金繰り	柏崎	▲ 7.7	▲ 8.3	0.0	8.3	9.1	9.1	0.0
	全国	▲ 14.3	▲ 18.5	▲ 18.0	▲ 13.5	▲ 10.1	▲ 12.7	▲ 10.2
仕入単価	柏崎	▲ 30.8	▲ 16.7	▲ 25.0	▲ 33.3	▲ 45.5	▲ 45.5	▲ 9.1
	全国	▲ 53.4	▲ 44.4	▲ 48.6	▲ 47.9	▲ 44.0	▲ 47.1	▲ 35.7
従業員	柏崎	15.4	8.3	8.3	8.3	9.1	9.1	0.0
	全国							1.3
資金借入難易感	柏崎	30.8	16.7	16.7	16.7	18.2	9.1	9.1



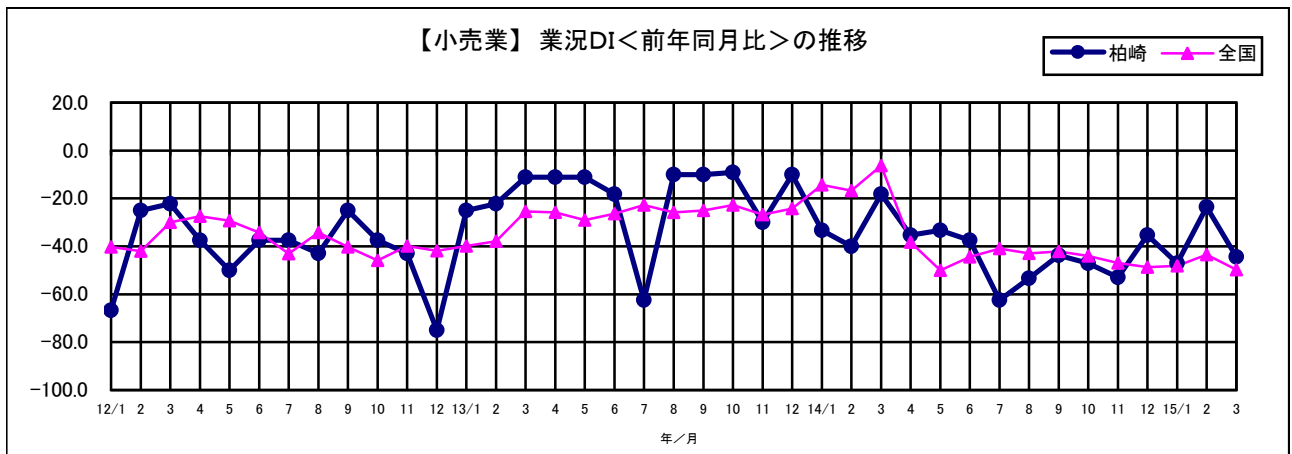
業況DIは▲9.1となり、昨年12月期以来のマイナス値となった。売上DIはプラス値からゼロに下降したが、採算DIはマイナス値からゼロに上昇した。資金繰り・仕入単価DIは横ばいであった。
 先行き見通しについては、業況DIはマイナス値からプラスに転じ、売上DIは横ばい、採算DIはマイナス域に下降している。

【移動平均分析(卸売業)】



【小売業】

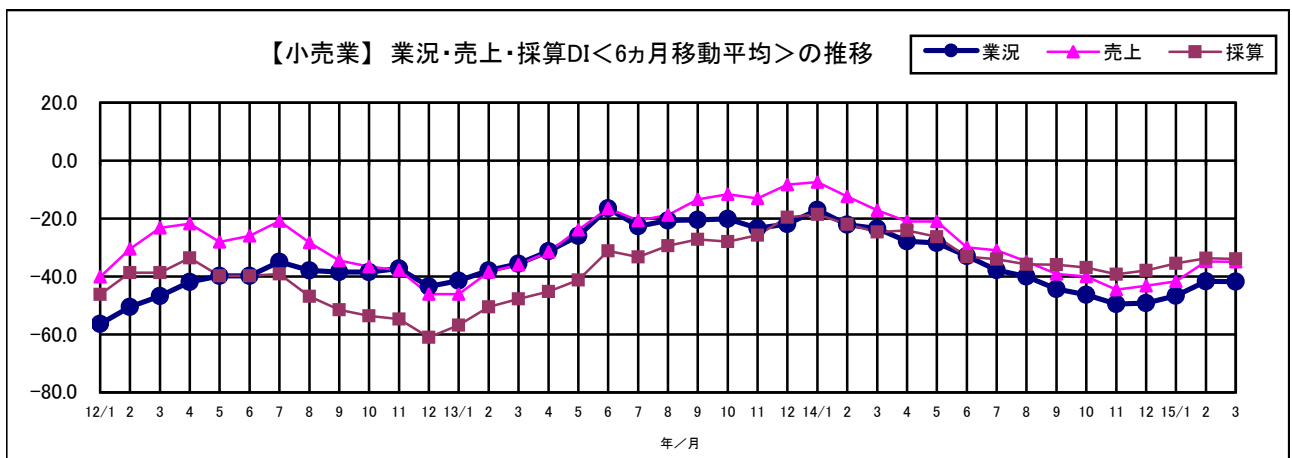
項目		14年10月	14年11月	14年12月	15年1月	15年2月	15年3月	先行き見通し 4月～6月
業況	柏崎	▲ 47.1	▲ 52.9	▲ 35.3	▲ 47.1	▲ 23.5	▲ 44.4	▲ 50.0
	全国	▲ 44.0	▲ 46.9	▲ 48.7	▲ 48.2	▲ 43.5	▲ 49.7	▲ 32.7
売上	柏崎	▲ 29.4	▲ 47.1	▲ 35.3	▲ 41.2	▲ 11.8	▲ 44.4	▲ 61.1
	全国	▲ 40.5	▲ 38.2	▲ 45.1	▲ 42.5	▲ 38.2	▲ 48.7	▲ 23.5
採算	柏崎	▲ 29.4	▲ 47.1	▲ 23.5	▲ 35.3	▲ 29.4	▲ 38.9	▲ 44.4
	全国	▲ 39.9	▲ 40.9	▲ 43.4	▲ 41.4	▲ 41.0	▲ 45.4	▲ 29.0
資金繰り	柏崎	▲ 35.3	▲ 11.8	▲ 5.9	▲ 23.5	▲ 17.6	▲ 27.8	▲ 27.8
	全国	▲ 24.9	▲ 23.5	▲ 23.2	▲ 22.4	▲ 22.8	▲ 24.8	▲ 21.3
仕入単価	柏崎	▲ 29.4	▲ 29.4	▲ 5.9	▲ 17.6	▲ 29.4	▲ 33.3	▲ 38.9
	全国	▲ 44.7	▲ 46.2	▲ 47.7	▲ 44.9	▲ 46.9	▲ 49.0	▲ 47.8
従業員	柏崎	11.8	0.0	11.8	0.0	5.9	16.7	5.6
	全国							14.0
資金借入難易感	柏崎	0.0	5.9	11.8	▲ 5.9	0.0	▲ 5.6	▲ 5.6



業況DIは▲44.4となり、マイナス幅が大きく拡大した。売上・採算・資金繰り・仕入単価DIもマイナス幅が拡大した。

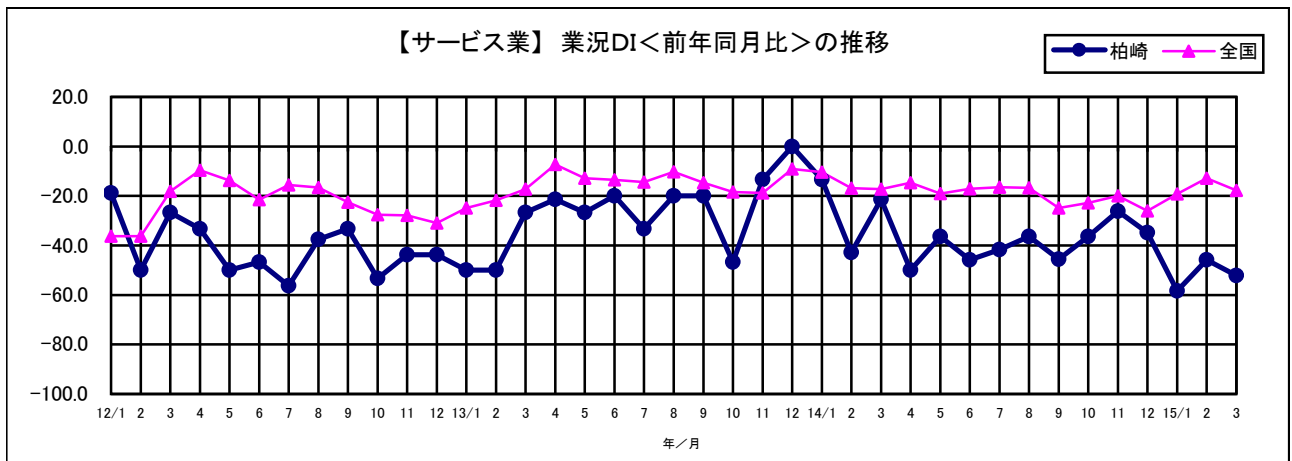
先行き見通しについても、業況・売上・採算・仕入単価DIはマイナス幅が拡大しており、非常に厳しい状況が感じられる。

【移動平均分析(小売業)】



【サービス業】

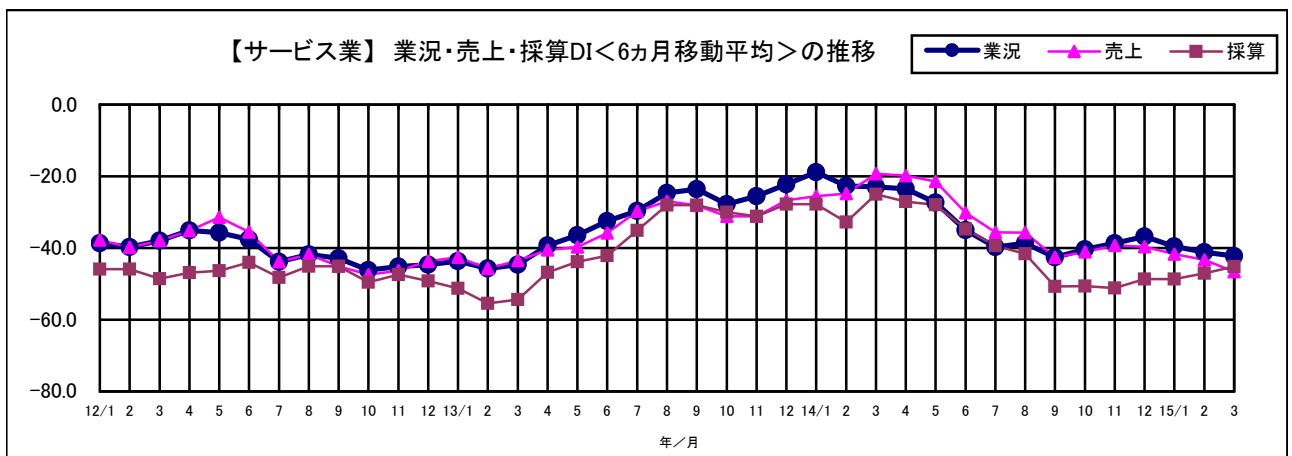
項目		14年10月	14年11月	14年12月	15年1月	15年2月	15年3月	先行き見通し 4月～6月
業況	柏崎	▲ 36.4	▲ 26.1	▲ 34.8	▲ 58.3	▲ 45.8	▲ 52.2	▲ 43.5
	全国	▲ 22.8	▲ 20.0	▲ 26.0	▲ 19.2	▲ 12.9	▲ 17.7	▲ 15.5
売上	柏崎	▲ 40.9	▲ 26.1	▲ 47.8	▲ 58.3	▲ 45.8	▲ 60.9	▲ 47.8
	全国	▲ 12.1	▲ 15.4	▲ 14.6	▲ 13.3	▲ 11.7	▲ 10.8	▲ 6.8
採算	柏崎	▲ 45.5	▲ 34.8	▲ 39.1	▲ 54.2	▲ 54.2	▲ 43.5	▲ 47.8
	全国	▲ 23.2	▲ 20.7	▲ 23.2	▲ 23.1	▲ 16.3	▲ 15.4	▲ 14.2
資金繰り	柏崎	▲ 13.6	▲ 4.3	▲ 21.7	▲ 20.8	▲ 25.0	▲ 21.7	▲ 17.4
	全国	▲ 16.8	▲ 17.2	▲ 10.4	▲ 14.9	▲ 8.6	▲ 10.9	▲ 12.2
仕入単価	柏崎	▲ 54.5	▲ 56.5	▲ 47.8	▲ 33.3	▲ 45.8	▲ 34.8	▲ 34.8
	全国	▲ 51.0	▲ 46.5	▲ 44.2	▲ 35.8	▲ 34.2	▲ 38.8	▲ 37.4
従業員	柏崎	18.2	17.4	8.7	0.0	8.3	17.4	21.7
	全国							13.0
資金借入難易感	柏崎	▲ 9.1	▲ 13.0	▲ 17.4	▲ 12.5	▲ 16.7	▲ 21.7	▲ 21.7



業況DIは▲52.2となり、マイナス幅が拡大した。売上DIもマイナス幅が拡大、採算DIはマイナス幅が縮小したものの、依然としてマイナスの度合いは高くなっている。

先行き見通しについても、業況・売上DIはマイナス幅が縮小しているものの、マイナスの度合いが依然高く、厳しい状況が続く見通しとなっている。

【移動平均分析(サービス業)】



◆1月のトピックス(自社の動向、経営上の課題など)

<建設業>

・昨年度に比べ売上は落ちているが、ここ数年では、昨年に続いて良い方である。(職別工事業)

<卸売業>

・中旬以降は前浜の水揚げも増え、春の魚に変わりつつある。また、歓送迎会などの会合も前年よりは少し多いと思われ、市況の回復に期待している。(食料品卸売業)

<小売業>

・前年3月期は消費税増税前で購買意欲が強くその前年対比で大幅アップとなっていたため、今回は売上等はダウンとなった。(一般小売業)

・小売に対する消費マインドの低下は、柏崎市内で強く感じられる。市外および県外の消費マインドは高まりつつある為、(小売・卸売部門とも)市外および県外での売上は伸びている。(一般小売業)

<サービス業>

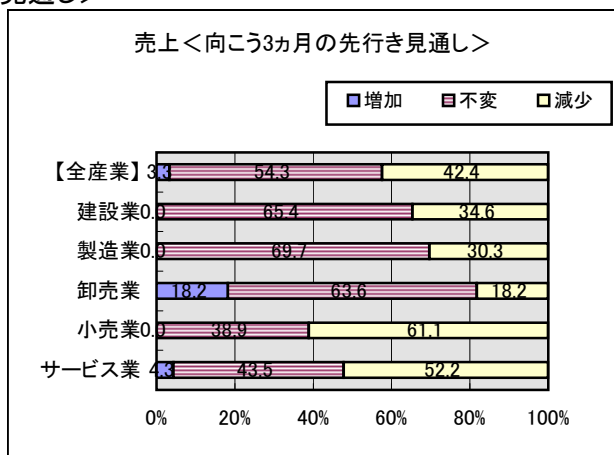
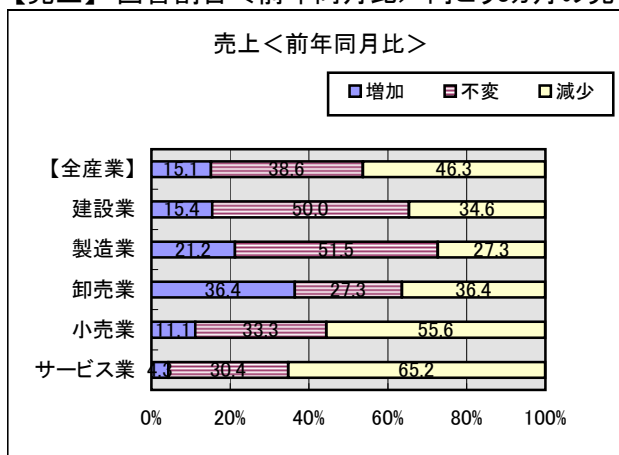
・北陸新幹線の開業で少しは旅行者が増えるかと期待したが、殆ど影響はなかった。(観光サービス業)

・貸切バス料金が大幅アップとなり、受注に影響が出る可能性が高くなってるのが心配である。(観光サービス業)

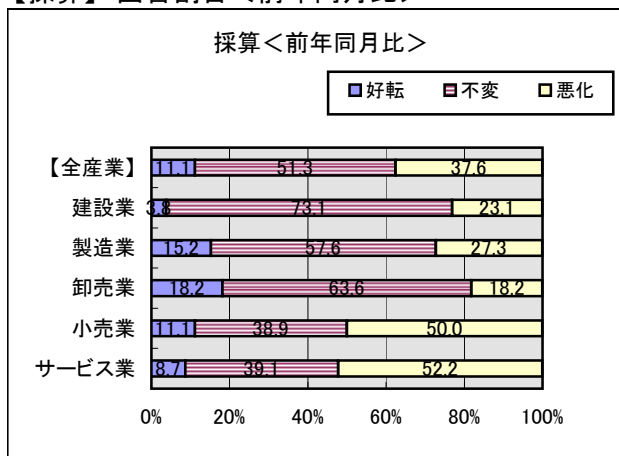
・3月は非常に厳しい月であった。前年は消費税率引上げ前の駆け込み需要があり大きく伸びたが、今年は特別な事が無い分落ち込んでしまった。前年の(3月)上旬は雪模様だったので入館者が多かったが、今年は暖かい日が多くその分落ちてしまったと思う。“はなまるクーポン”も同じであった。(一般サービス業)

◆参考データ

【売上】 回答割合<前年同月比/向こう3カ月の先行き見通し>



【採算】 回答割合<前年同月比>



【仕入単価】 回答割合<前年同月比>

